Course nun	nber	U-LAS23 20001 SO48									
title in	中国語IIA [文法・文化理解] C210 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]					name and d	ictor's , job title, epartment liation	art-time Lecturer,UEHARA YASUNOBU			
Group Lai	Group Languages					Field(Classification)					
Language of instruction					Old ç	group	Group C		Number of cr		2
Number of weekly time blocks				minar (Foreign language) Face-to-face course)			Year/semesters		2024 • First semester		
Days and periods	Fri.3 Targe			t year 2nd year students or above		Eligible students		For all majors			

## [Overview and purpose of the course]

本授業は、会話文の読解練習・音読練習とともに、重要構文を用いた作文、ディクテーション、及び補足として配布する短文読解練習を行う。その目的は、初級で学んだ文法的事項に対する理解を一層深めつつ、多様な練習問題を消化することで、中国語の総合力を強化し、中国語検定3レベル相当の実力を確実に身につけることにある。同時にテキストに描かれる話題を通して、現代の中国社会や文化への理解や関心を広げることも主たる目的とする。

## [Course objectives]

- 1)中国語で書かれた簡単な会話文や文章を、無理なく理解できる程度にまで読解能力を向上させる。
- 2)中国語の発音やスピーキングのレベルを高め、同時にヒアリングの精度も上げるようにする。
- 3)現代の中国社会および中国文化に関する視野を広げ、それを身につけた中国語で説明できるようにする。

## [Course schedule and contents)]

- 第1回 イントロダクション、復習
- 第2回 第1課 本文、文法("#21018""オ"の副詞、様々な"了"の用法を中心に)
- |第3回 第1課 文法のまとめと作文練習、ディクテーションも兼ねた短文読解
- |第4回 第2課 本文、文法(結果補語、動詞の重ね型、因果関係を表す複文を中心に)
- |第5回 第2課 文法のまとめと作文練習、ディクテーションも兼ねた短文読解
- 第6回 第3課 本文、文法(使役文、受け身文、把構文、方向補語を用いる文を中心に)
- |第7回 第3課 文法のまとめと練習、ディクテーションも兼ねた短文読解
- |第8回 第1~3課の復習を兼ねた中間テスト
- 第9回 第4課 本文、文法(未来表現、反語表現を複文など)
- |第10回 第4課 文法のまとめと作文練習、ディクテーションも兼ねた短文読解
- 第11回 第5課 本文、文法(願望を表す能願動詞、主述述語文、"会~的"表現)
- 第12回 第5課 文法のまとめと作文練習、ディクテーションも兼ねた短文読解
- 第13回 第6課 本文、文法(禁止表現、連続関係・連用修飾、"即使~,也を用いた複文など)
- 第14回 第6課 文法のまとめと作文練習、今セメスターの全体的まとめ
- 第15回 期末テスト
- 第16回 フィードバック

中国語IIA [文法・文化理解] <b>C210(2)</b>
[Ocument and an anticompanies]
[Course requirements]  Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".
[Evaluation methods and policy]
・原則として中間テスト30%、定期テスト60%、平常点(小テストや暗誦課題)10%で評価する。 ・試験については、授業内で扱った練習問題をアレンジしたものを出題する予定である。 ・4回以上授業を欠席した場合には、単位を認めない。
[Textbooks]
虞萍 『虞萍 温故知新!中国語』(朝日出版社)ISBN:978-4-255-45321-7
[References, etc.]
( References, etc. ) Introduced during class
[Study outside of class (preparation and review)]
1)テキストの課文にはピンインが付いており、音声教材も備わっているので、普段から中国語を音読する練習をしておくこと。
2)授業を効率的に進めるために、十分な予習・復習をした上で授業に臨むこと。
3)その他中国語学習全般の学習方法については、授業中に適宜紹介する。
[Other information (office hours, etc.)]